

ナガホシロワレモコウ

Sanguisorba x tenuifolia Fisch. ex Kink
var. *parviflora* Maxim.

バラ科
Rosaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 本県の生育地は極めて希。生育する範囲は極めて狭い。低地や高原の生育地は土地開発などで著しく減少し、消滅の危険性が高くなっている。

県内分布 中津・宇佐低地，九重火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島 中国(北部・東北部) 東部シベリア, アムール, ウスリー 樺太,
千島, カムチャッカ

生育環境 低地や低山地の湿地。

現 状 「九重火山群」の良好な生育地が、畑地に開発されて消滅してしまった。

備 考 自然雑種ともされる。北方寒冷地要素の植物。九州は、分布の南限域にあたる。

イワガサ

Spiraea blumei G. Don

バラ科
Rosaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (英彦山・犬ヶ岳山地)

分布域 本州(近畿地方以西) 四国 九州(福岡・長崎・熊本・大分)
朝鮮半島

生育環境

現 状 「英彦山・犬ヶ岳山地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。

備 考 国立公園指定植物「瀬戸内海」

ハカマカズラ

Bauhinia japonica Maxim.

マメ科
Leguminosae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内分布は限られ、「豊後水道域」の島に点在する。生育地、個体数はともに僅少。植生遷移の進行による環境変化で、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 豊後水道域

分布域 本州(和歌山) 四国 九州(長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄

生育環境 海岸の林縁や林内。

現 状 「豊後水道域」のごくわずかな島に生育している。